

## R7.10.4 東京学芸大学「多様性が活かせることばの教育2025」実践交流会



授業実践

# 「わたしの物語」を語ろう

本資料の利用について

教育・研修を目的とした利用に限ります。資料としてご利用を希望する場合は、コンテンツの出典として「利用する資料等の作成者・執筆者」「利用する資料等が作成・公開された事業名」「コンテンツが示されているウェブサイトのURL」を明記して利用してください。部分的な切り取りや加工をして利用することは禁じます。

岐阜県可児市立蘇南中学校 青山岳史

# 岐阜県可児市について



## 【可児市の取組】

- ・不就学ゼロを目指して
- ・ばら教室KANI
- ・可児市国際交流協会

## 【蘇南中学校概要】（R7.10.1現在）

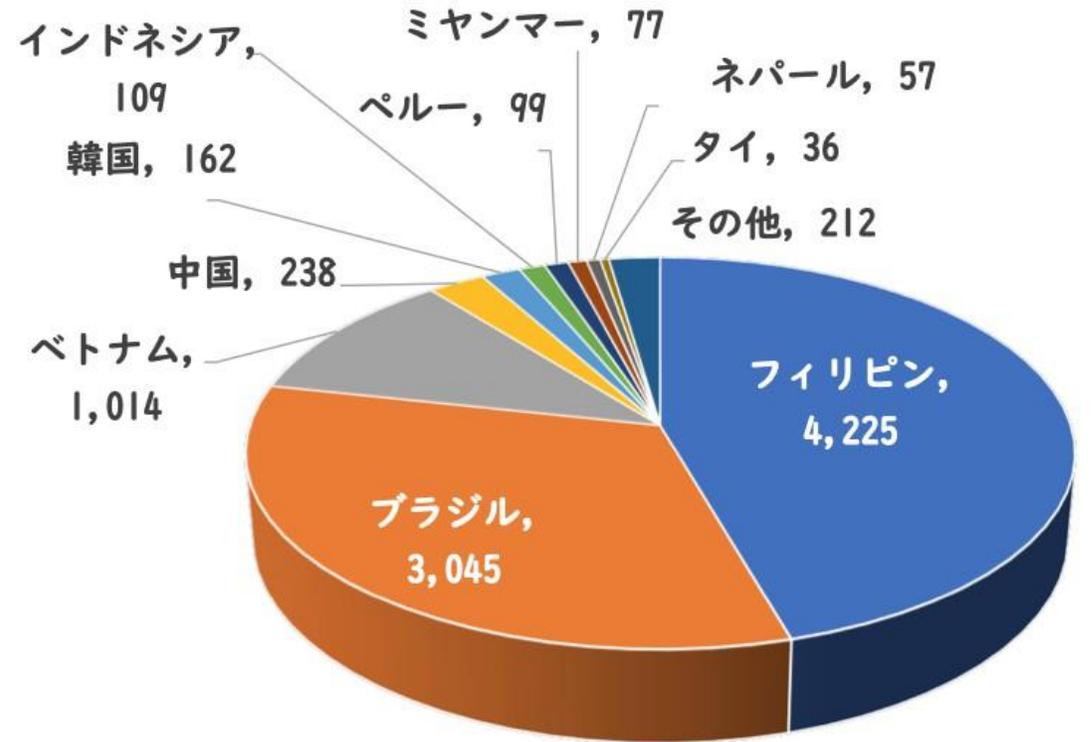
- ・全校生徒1052名
- ・多言語多文化の生徒220名
- ・日本語指導が必要な生徒100名

# 可見市の在住外国人人口 2025年5月

可見市総人口 99,376人

9,274人 (9.33%)

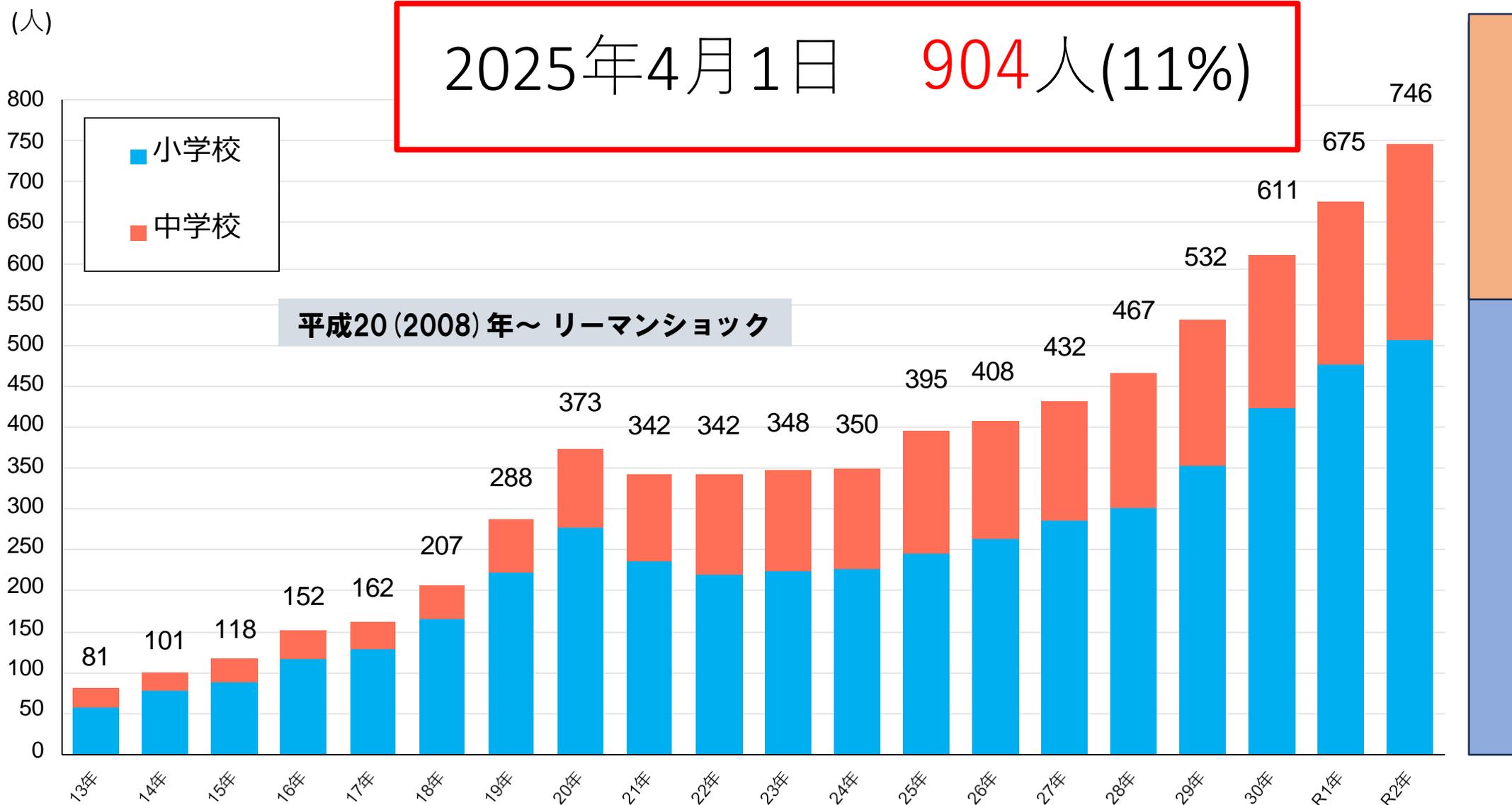
フィリピン 4,225人 }  
ブラジル 3,045人 } 79.5%



43か国の人に住んでいます!

可見市国際交流協会HP

# 岐阜県可児市の状況 外国籍児童生徒数の推移



# 国際教室

R7 7月現在 外国籍生徒222名（全校生徒1055名）  
日本語指導が必要な生徒101名「取り出し」による日本語指導71名

在籍学級で全ての授業を受ける

日本語  
週 2 h

数学（各学年）  
週 2 h  
社会（各学年）  
週 1 h

多読  
週 1 ~  
2 h

道徳  
（各学年）  
1 h

日本語初期指導 週 4 h

日本語初期適応教室 ばら教室KANI を卒業

国際教室

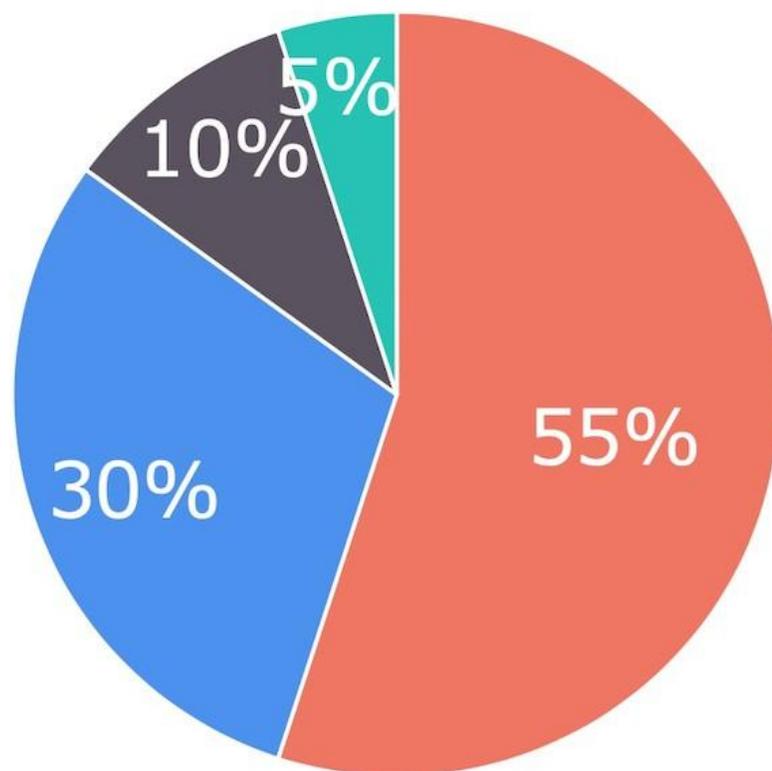
# 外国につながる子どもの心

- ・言葉,文化の違い
- ・文化間移動の経験
- ・複雑な家庭環境
- ・不安定な経済状況



# ストレスチェックアンケート①

## 1. 学校や家でストレスを感じることもある



85%の生徒  
学校や家で  
ストレスを  
感じている

■ 4. とても

■ 3. すこし思う

■ 2. あまり思わない

■ 1. 全く思わない

# ストレスチェックアンケート

Q.どんな時にストレスを感じますか？

nalulungkot, naag lalagas ang buhok.  
• おおけい 思った通りにいかなかった  
• 集中できないう。漢字がわからないう  
• 親見においられた。行行する。業任いい受業

# 子どもの日本語教育の課題

A: 学校生活や社会に適応

B: 認知的な発達の支援 C

: アイデンティティの形成  
や自己実現

# 学習活動に参加するための支援の視点

理解支援	表現支援	記憶支援
<ul style="list-style-type: none"><li>・言い換える</li><li>・視覚化する</li><li>・具体例を示す</li><li>・対比する</li><li>・簡単にする</li><li>・関連づける</li><li>・既有知識を活性化</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・選択肢を示す</li><li>・表現方法を示す</li><li>・モデルを示す</li><li>・キーワードを示す</li><li>・対話で引き出す</li><li>・母語で表現する</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・視覚化する</li><li>・動作化する</li><li>・音声化する</li><li>・物語化する</li><li>・反復する</li><li>・接触機会を増やす</li></ul>

# 単元名 「ぼくの物語 あなたの物語」

本の表紙

## 【ねらい】

「わたしの物語」を作る活動を通して、自己を見つめながら多様な人を認め、肯定的な自己理解のもと自他を尊重して公正・公平な考えを深めることができる

## 【単元指導計画 全5時間】

1. 本当の物語の意味に気づく
2. 自分の物語の構成を考える
3. わたしの物語を書く
4. わたしの物語を発表する
5. 振り返り

対象：国際教室に通う3年生26名

- 日本生まれ・・・2名
- 4年～10年・・・13名
- 1年～3年・・・7名
- 1年未満・・・4名

国籍 フィリピン17人 ブラジル9人

# ことばの発達と習得のものさし



# ことばのステージ × ステップ

2) 「ことばの力のものさし」に照らした対象児童生徒のことばの力

包括的な発達ステージ 日本語の習得ステップ		ステージ A	ステージ B	ステージ C	ステージ D	ステージ E	ステージ F
ステップ 8	書く						
	読む						
	聞く・話す						
ステップ 7	書く						
	読む						
	聞く・話す						
ステップ 6	書く					AK	
	読む					TA, NC, AK	
	聞く・話す					㉗AK	
ステップ 5	書く					NC, TA	
	読む			AY, SK, PJ, BA		KK	
	聞く・話す			㉓AY		㉘NC, TA	
ステップ 4	書く			AY, BA, SK, ML, PJ		KK, MJ	
	読む		AH	ML, MM, AH, KE, PW, ED, MA		MJ	MA
	聞く・話す			㉔ML, PJ, SK, BA		㉙MJ, KK	㉚MA
ステップ 3	書く		AH, ND	AH, MM, KE, PW, ED, MA		SA, AR	GA, MA
	読む		MK, SF, ND, Je			SA, AR	GA
	聞く・話す		㉑AH, ND, MK, SF	㉕AH, MM, PW, KE, ED		㉚SA, AR	㉛GA
ステップ 2	書く		MK, SF, PA, AI, Fe				
	読む		PA, JE, AI, FE				
	聞く・話す		㉒JE, AI, FE, PA	㉖MA			
ステップ 1	書く						
	読む						
	聞く・話す						

ステージ ステップ		A【イマココ】期	B【イマココから順序】期	C【順序】期	D【因果】期	E【抽象】期	F【評価・発展】期
8	書く						年齢枠 の目安
	読む						
	聞く・話す						
7	書く						
	読む						
	聞く・話す					目標	
6	書く						
	読む						
	聞く・話す					現在	目標
5	書く						
	読む						
	聞く・話す					現在	目標
4	書く						
	読む						
	聞く・話す					現在	目標
3	書く						
	読む						
	聞く・話す					現在	目標
2	書く						
	読む						
	聞く・話す					現在	
1	書く						
	読む						
	聞く・話す						

# 単元の評価基準

## 【自己を見つめる】

自分の経験や今の思いについて、対話を通して深く考えながら自己を見つめることができる。

## 【多面的・多角的に考える】

多様な人を認めながら肯定的な自己理解のもと自他を尊重して公正・公平な考えを深めることができる。

## 【人間としての生き方についての考えを深める】

自分の今を客観的に振り返り、自分の物語には価値があると感じ、肯定的な自己理解を通して自己の生き方について考えを深めることができる。

# 第1時 本当の物語について考える

本のページ



ぼくは ひとつの 物語  
あなたも ひとつの 物語

本のページ

足場かけ①  
リライト

# 第1時 本当の物語とは？

本当	本当ではない
人と <u>話す</u> けいけん けいけんから 作られた今の 個性	かみの毛 } 見た目 はだの色 } 人種で判断する 見た目で判断しない

足場かけ②視覚化

人のこ

けいけん

そ

毛やはだ  
決めない

決めない

# 第1時 だれでしょう？



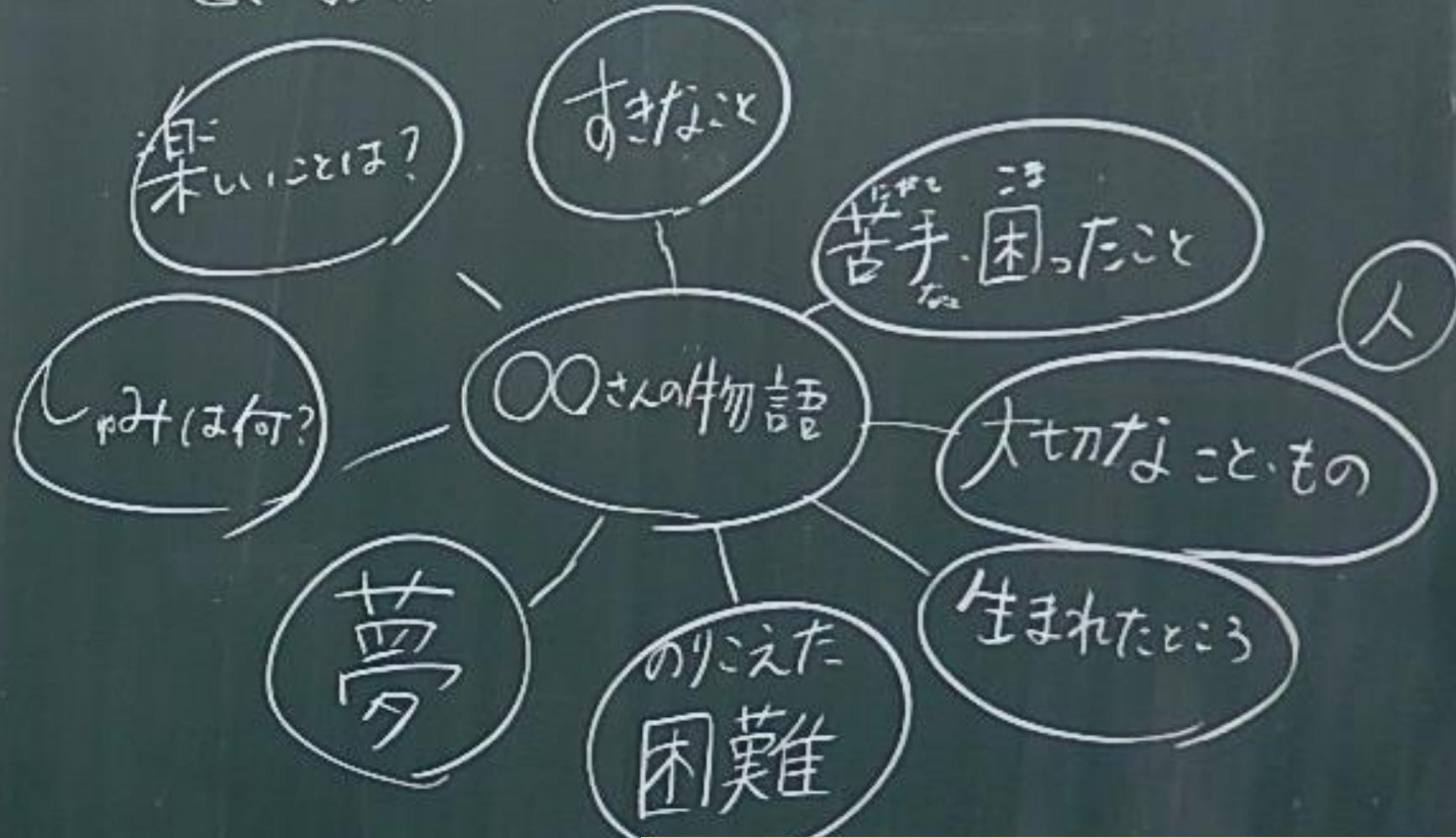
[https://loilonote.app/\\_/9872761/958222895](https://loilonote.app/_/9872761/958222895)

足場かけ③ 単元の出口のイメージ

# 教師自身の「わたしの物語」を発表



Q あなたが聞きたい物語は？



足場かけ④ 物語を具体化

# 第1時 本当の物語とは？

今日は、先生の物語を見せてくれて、とっても分かりやすかったです。これから、ちゃんとほかの人とはなして物語を知りたいと思っています。

ステージD  
ステップ3

私達は自分の物語があります。これから人の人種について判断してはダメです。

ステージE  
ステップ4

今日の物語の登場人物は、みんなが同じ人間なので、  
一人一人が違う物語がなければ、その人によって判断をしない

ステージE  
ステップ6

て. Because some people had a rough past or a pleasant  
past so that is how people are carved.

ステージE  
ステップ5

本当の物語 は人のたいど たいど と思います。  
個性、けいけん、人と話す  
本当ではないことは はたの色、人種で判断する

ステージD  
ステップ4

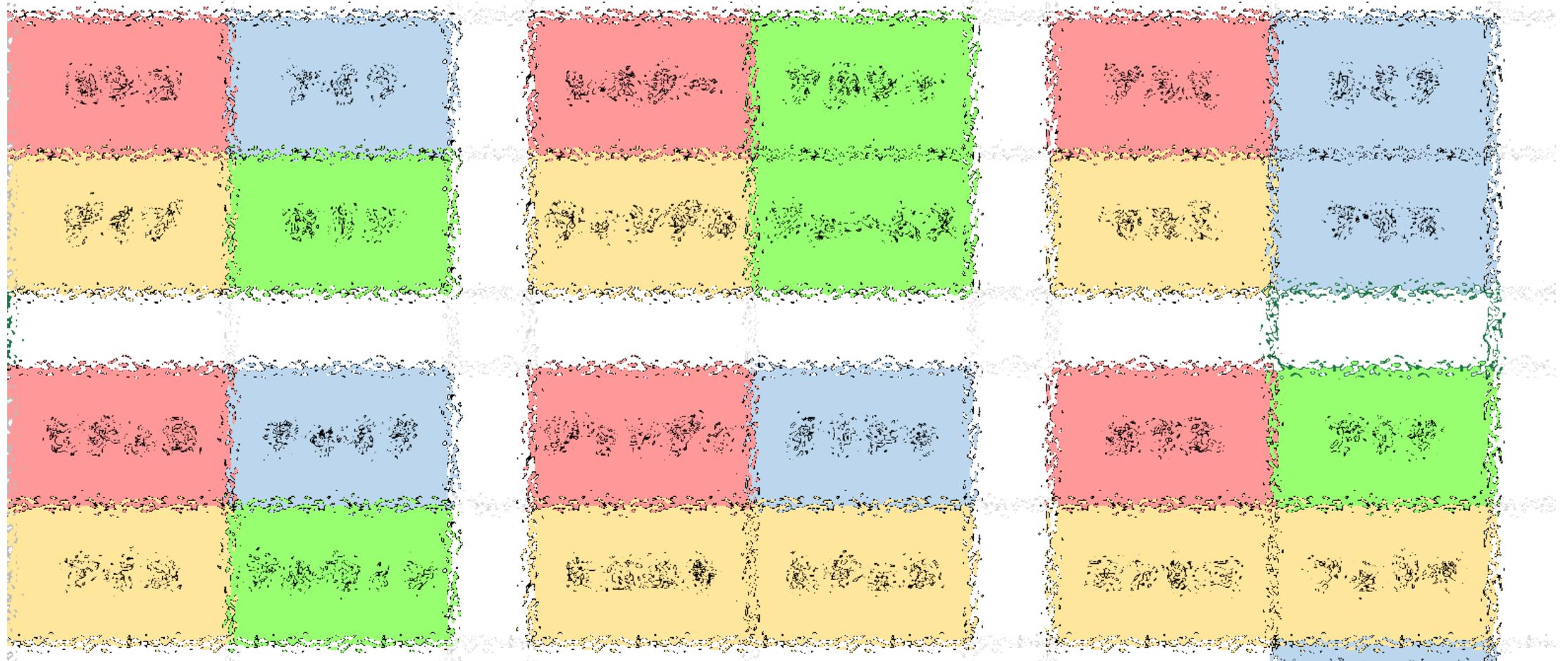
自分もみんなに話したい

## 第2時 インタビューを通して物語の構成を考える



- ・母語別で4人グループ
- ・母語で聞いてもOK
- ・聞いた内容を付箋に書く
- ・書いた付箋は相手のインタビューシートに貼る
- ・大切な人や将来の夢

# 第2時 グループ編成



足場かけ① 母語別グループ

り ゆ う  
理由を聞く

「どうして～ですか?」「理由は何ですか?」

ポ: Pergunte o motivo

英: Ask the reason

ぐ た い て き  
具体的に聞く

「くわしく教えてください。」

「たとえば～どんなことですか?」

ポ: Pergunte com detalhes

英: Ask specifically

聞く時の視点

おも かんがえ  
思いや考えを聞く

「その時、どう思いましたか?」

ポ: Pergunte sobre o que achou ou sobre o que sentiu

英: Listen to thoughts or ideas

ようす  
様子を聞く

「どんな～ですか?」

ポ: Pergunte como está a situação (como vai)

英: Ask about the situation

足場かけ② 聞く視点を提示

# 第2時

# インタビューシート

足場かけ③  
付箋で視覚化

わたしの将来の夢は・・・



あなたの大切なものは何ですか？



家族です

どうして？



## 第2時 振り返り

グループの本当の物語をきいてほぐれ interestingに  
たのしみ。たのしみです。いろいろなものをきいたからたのしみです。

Kay na share nako akong story

Nalipay ko

自分の物語をみんなにシェアする = ほか

楽しかったです

ステージC  
ステップ3

ステージD  
ステップ3

■さんがみじかいダイニングでこなしました。

■さんが問題をくたいてきてご答えられました。

本当の物語を話すことがりって楽しかった  
と思いました。

ステージD  
ステップ5

《今日の学習から、自分の生活を振り返り、これからの生き方を見つめる》

Hoje a dinâmica da aula foi muito legal  
porque interagimos com os colegas e sabemos  
um pouco da história de cada

ステージE  
ステップ3

今日のクラスのダイナミクス  
は本当に素晴らしかったです。  
仲間と交流し、お互いの  
話を少し学びました。

# 第3時 自分の物語を書く



## 足場かけ①構成メモ

- ・日本とスリレンソのちがひ
- ・日本は、respectful
- ・スリレンソは、Happiness

B: 順序や理由

A: 客観的な視点から

足場かけ①  
支援の声かけ

ステージC~D  
ステップ4~6

ステージE  
ステップ4~6

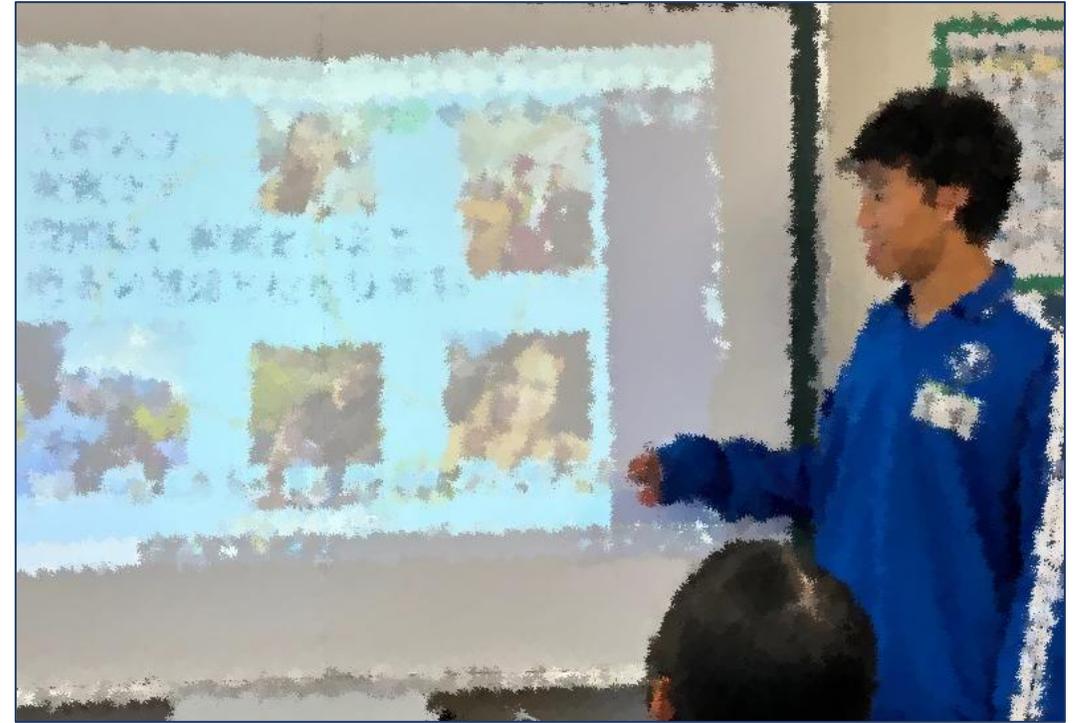
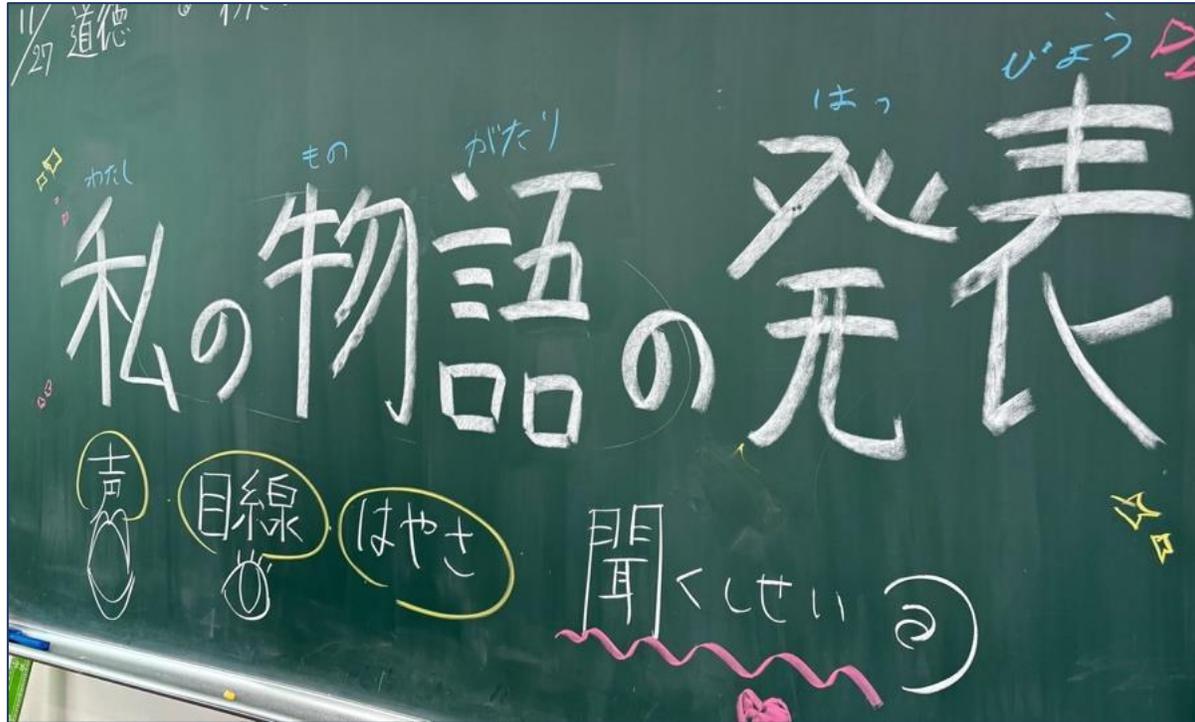
ステージC~D  
ステップ2~3

ステージE  
ステップ2~3

C: 対話の支援を通して

D: 母語の力を活かして

# 第4時 「わたしの物語」を発表



ロイロノートで「わたしの物語」を 発表

## 【自分の名前】

### 私の名前

私の名前は [ ] です。  
母がきれいな子になるようにという願いを込めて付けました。



## 【生まれた場所】

### 生まれた場所はフィリピン



フィリピンの旗には意味があります  
青は理想で赤は勇気、  
白は、平和と平等

## 【好きな場所・こと】

好きな場所：フィリピン、バギオの  
バーナム・パークという公園です。

理由は、子供の頃には家族と友達とた  
くさん楽しい思い出を作りました。



好きなこと



私は歌を歌ったり、食べ  
物を食べるのが好きで  
す。



## 【日本にきて困ったこと】

日本に来て困ったことは日本語が  
はなせなかったことです。今は聞  
いてわかるようになりました。話  
すこともできるようになりました。

## 【母国のこと】

### ブラジルの思い

ブラジルに行ったときに友達と家族がいました。  
日本に来たときに少しさみしかったです。  
おじいさんやおばあさんは今もブラジルにいます。

## 【大切な人・物】

### 大切な人

私の大切な人は家族と先生です。  
理由は僕が頑張っている姿勢を  
応援してくれるからです。



たいせつなものは  
ふくと スマホ  
です。



フィリピンの  
かぞくとはなす  
ことができる  
からです。



## 【学級の様子】

私の係は音楽と美術係です  
クラスみんなの前で話す時は  
とてもきんちょうして、ときどき  
します。

## 【将来の夢】

### 将来の夢

・心理学者  
(psychologist/psicóloga)

理由は、母の影響と人の心を勉強  
したいです。

## 【がんばっていること】

好きなこと  
料理をすることです

僕は、家族のために毎日料理をし  
ます。

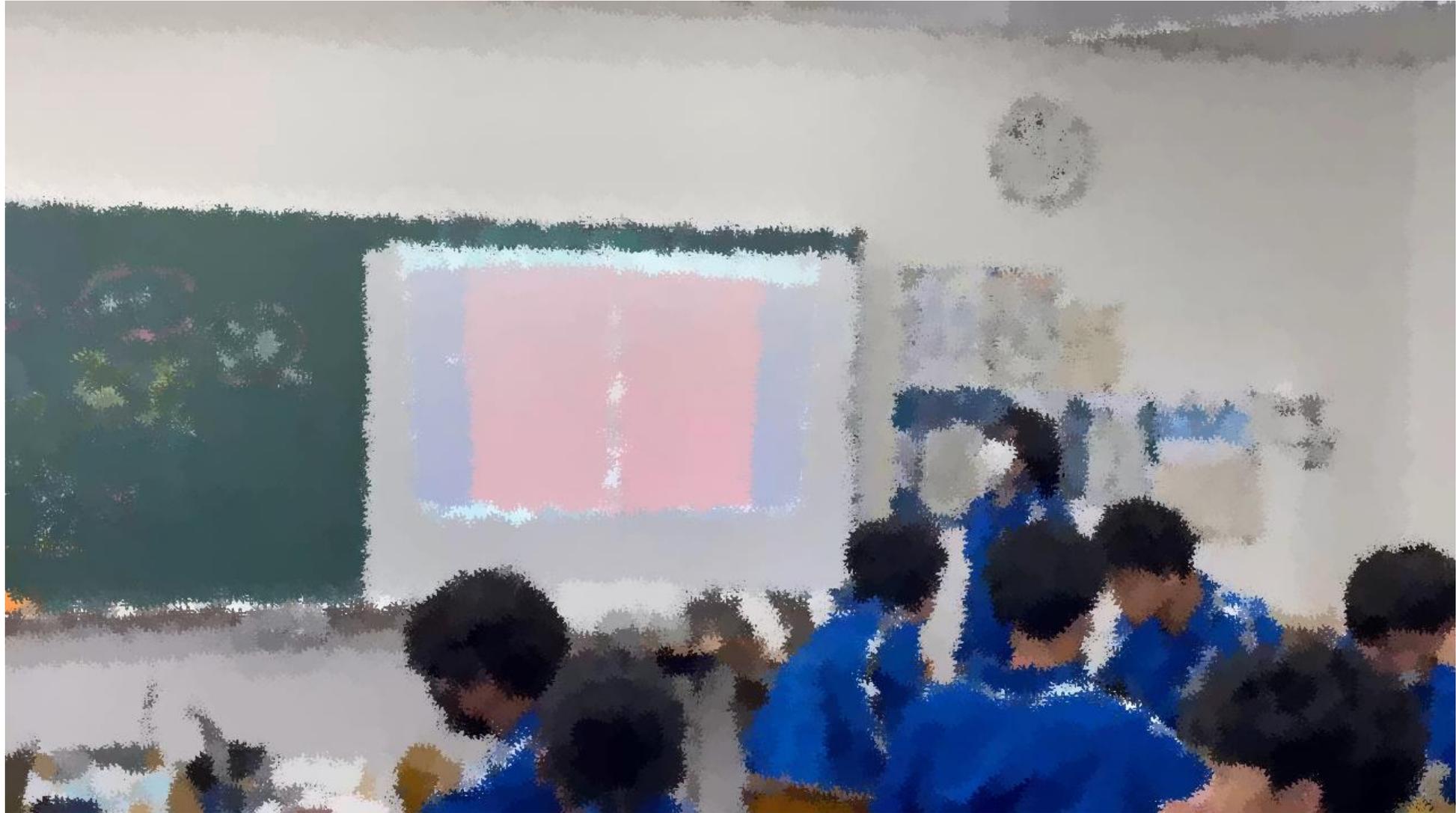
困難乗り越えるのに頑張っている  
こと

生きること

命があることは、当たり前じゃな  
い大切なひとがいる、いたを頭  
と心、命の中にぶち込んでいろ  
ろ乗り越えています



# 第4時 それぞれの「わたしの物語」



10/16(水) 国際道徳「ぼくの物語 あなたの物語」 テーマ:公正・公平

「本当の物語」とはどんな物語だろう?

「ぼくは ひとつの物語」という言葉からはじまるこのお話。みんなでこのお話を読んだ後に「本当の物語」について考えました。主人公の「ぼく」に物語があるのと同じように、「あなた」にも大切な物語があります。あなたの「本当の物語」はどんな物語になるでしょうか。

1. 「本当の物語」ってどんな物語?

「本当の物語」は 色々なお話から選べます。

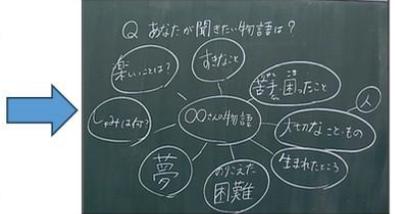
Fun  
wacky  
dream  
uses  
analogies  
metaphors  
important  
overcome  
= etc?

Q 本当の物語とは?  
それは心に残る話、人の心を動かす話、感動する話、大切な話を指します。  
本当の物語とは、人の心を動かす話、感動する話、大切な話を指します。

Q 本当の物語とは?  
それは心に残る話、人の心を動かす話、感動する話、大切な話を指します。

2. あなたが知りたい〇〇さんの物語は?

- ・あなたの好きなことや趣味は何ですか?
- ・あなたの生まれたところはどこですか?
- ・あなたの大切な人は誰ですか? 大切なものは?
- ・あなたの夢は何ですか?
- ・日本で困ったことはどんなことですか?
- ・困難をどうやってのりこえましたか?
- ・何をがんばっていますか?



3. ふりかえり

私の夢は、音楽と美術を学ぶことです。  
I want to study music and art.

この時間に感じたこと、学んだことを自分の言葉で書く事ができました。先生もみんなの物語を知りたいです。

今日は、先生の授業を見せられ、とても分りやすかったです。これから、みんなの物語を知りたいです。(カウエさん)

自分もみんなに話したい (レスターさん)

「本当の物語」は、その人に聞いてみないとわかりません。1人1人に大切な物語があります。その人のことを考えながら、じっくりと聞いてみてください。そして、あなたの物語をたくさん話してください。

11/27(水) 国際道徳「ぼくの物語 あなたの物語」 テーマ:公正・公平

「本当の物語」を自分の言葉で伝えよう

今まで考えてきた「本当の物語」をロイロノートにまとめて国際の仲間に伝えました。名前や大切な人など、いろいろな仲間の物語を聞いて、どんなことを感じたでしょうか。

【自分の名前】

私の名前は ( ) です。母がきれいな子になるようにという願いを込めて付けました。  
写真

【生まれた場所】

生まれた場所はフィリピン  
フィリピンにはいろいろな文化があります。青は理想で赤は勇気、白は、平和と平等  
写真

【好きな場所・こと】

好きな場所: フィリピン、バギオのバーナム・パークという公園です。  
理由は、子供の頃には家族と友達とたくさん楽しい思い出を作りました。  
好きなこと: 私は歌を歌ったり、食べ物を食べるのが好きです。  
写真

【日本にきて困ったこと】

日本に来て困ったことは日本語がはなせなかったことです。今は聞いてわかるようになりました。話すこともできるようになりました。

【母国のこと】

ブラジルの思い  
ブラジルに行ったときに友達と家族がいました。日本に来たときに少しさみしかったです。おじいさんやおばあさんは今もブラジルにいます。

【大切な人・物】

写真  
たいせつなものは、ふくとスマホです。  
フィリピンのかそくは、なすを食べることができるからです。  
写真

【学級の様子】

私の係は音楽と美術係です。クラスのみんなの前で話す時はとてもきんちょうして、ときどきします。

【将来の夢】

将来の夢  
・心理学者 (psychologist/psicóloga)  
理由は、母の影響と人の心を勉強したいです。

【がんばっていること】

好きなこと  
料理を作ります  
僕は、家族のために毎日料理をします。

困難乗り越えるのに頑張っていること  
生きること  
命があることは、当たり前じゃない大切なひとがいる、いたを頭と心、命の中にもふち込んでいろいろ乗り越えています

6組のみんなで合唱を頑張って楽しかったです。卒業まであと4ヶ月なのでみんなとコミュニケーションをしたいです。  
写真

将来何になりたいか  
《花屋》  
理由は、愛する人に花を贈る素敵な瞬間に立ち会いたいからです。  
写真

将来の夢を叶えるために頑張っていることは、学校を休まないこと。将来の夢の仕事をするために本をたくさん読む

こんなのをりこえるためにがんばっていること  
クラスのなかまとかかわることです。

みなさんの物語は、これからも続いています。どんな物語も、あなたが描くかけがえのない物語です。決して楽しいことばかりではなく、辛いこともあるかもしれませんが、でも、あなたの本当の物語を知ったまわりの人たちは、きっとあなたを支えてくれると思います。これからも、対話すること、自分の思いを伝えることを大切に、自分の物語を描いてください。まずは夢の実現への第一歩。高校進学に向けて、学習!そして提出物、おくれる、ダメ、ゼッタイ!!

# 単元を終えて 振り返り

Yes, I think it will be good for the international students to do the "My Story" because they can share with their Japanese classmates their own unique cultures and their own beautiful hometown. It's also very fun making the "my story", and their Japanese friends will also know about them more. 最初は私のふるさと(はあまり)美しくないと思、たけど when I searched my ふるさと It was very 美しい so I think it will help other 生徒 to realize the beauty of their own ふるさと and 文化

私はこの「わたしの物語」を国際教室でやることはとてもいいと思います。日本人のクラスメイトには発表すると、私たちのすてきな国や町、ユニークな文化についても伝えることができます。だから「わたしの物語」をつくることはとても楽しかったです。最初は私のふるさと(はあまり)美しくないと思ったけど、私の国や町について調べていると、それらはとても美しいと思うようになりました。

# 振り返り（クラスの仲間から）

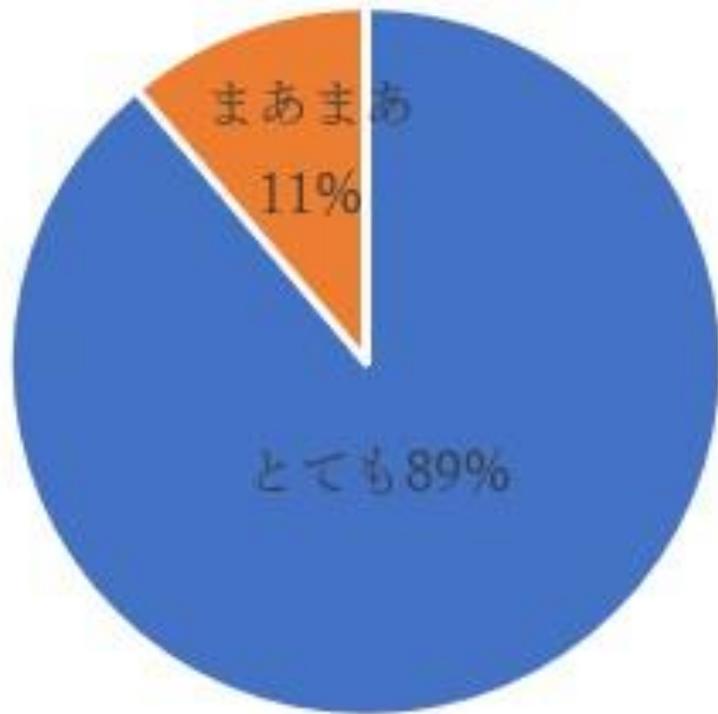
・普段あまり話す機会のない言語の違う仲間の物語を聞けてたのしかったです。言語が違っても大切にしているものは同じなのだと実感できました。自分も自分の<sup>ものがたり</sup>物語を大切にしたいと思いました。

・日本語が難しいかもしれないし、苦手かもしれないけど、3人ともみんなの前でがんばっていた。それぞれの自分の物語、今まで頑張ってきたこととか、努力してきたことや、3人が日本語をがんばっているように自分もこの3人に少し心を押されたような感じがした。この3人のように自分も頑張らなきゃと思った。

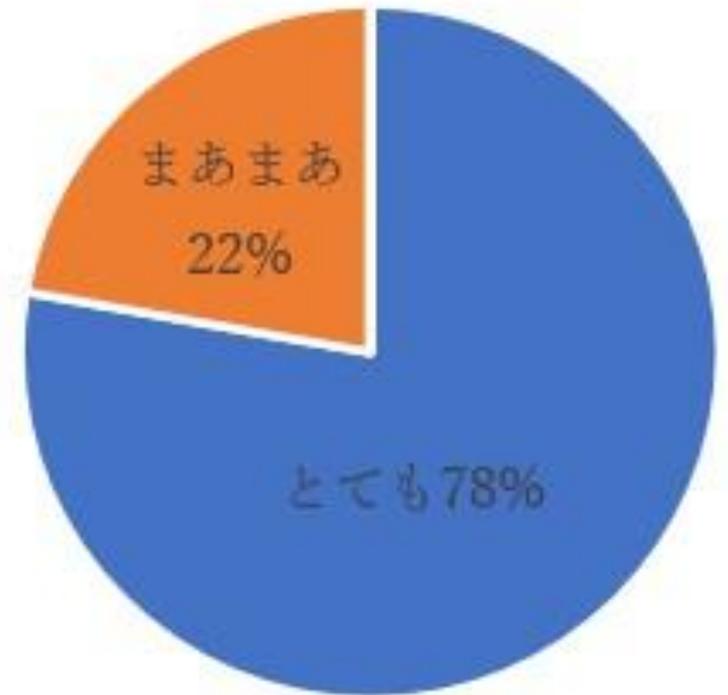
・今まで国際教室の仲間がどんな感じで過ごしてきたか知ることができておもしろかったです。みんな家族や友達が大切だと言っていて心があたたかくなりました。みんな言葉のセンスがよくてすごいと思いました。みんなの学校外の様子を見て、私と同じところもある!と親近感がわきました。もっと仲良くなりたいなと思いました。仲間のことを知るのは必要だし、外国の文化を知ることができて、心の距離はせまく、知識の幅は広くなりました。

# アンケート結果

1. 本当の物語について考えることができた



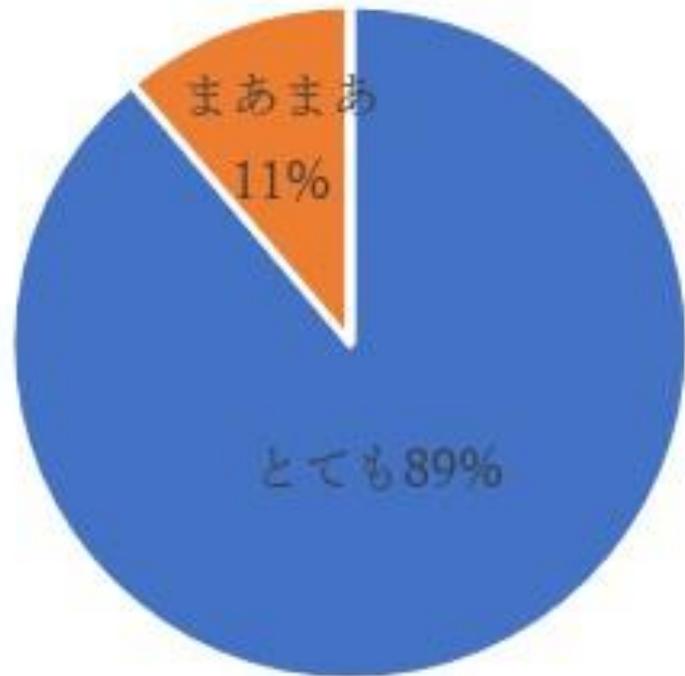
2. 自分のことを深く考えることができた



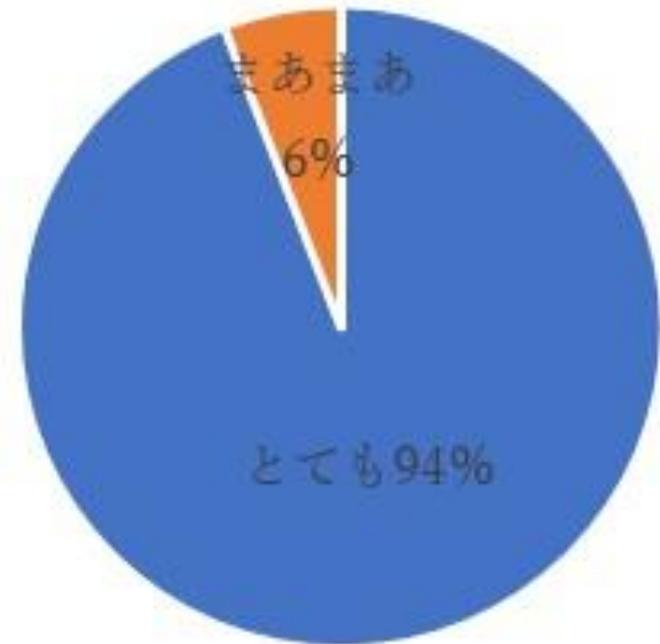
■ 4とても ■ 3まあまあ ■ 2あまり ■ 1ない

# アンケート結果

3.自分や自分の文化を大切にしたいと思った



4.他者の物語を大切にしたいと思った



■ 4とても ■ 3まあまあ ■ 2あまり ■ 1ない

# 実践を通して



## 【学んだこと】

- ・子どもを多角的に見て実態を掴む
- ・付けたい力を明確に計画する
- ・自分（教師）から自己開示する
- ・連携して子どもの力を引き出す
- ・子どもの隣に座る
- ・関係性の中で学ぶ環境をつくる
- ・子どもの力を信じて伴走する

# こんな学びの場を作りたい

## 子どもが...

- 「この場所なら学ぶことができる」と思える
- 自分の存在を自分で認めることができる
- 将来への希望を抱くことができる
- 学んだことで仲間との関係が広がる

# 子どものそばにいる大人としての心構え

---

・ 信じる

---

・ あきらめめない

---

・ つなげる



ありがとうございました



# 参考文献

- ことばの発達と習得のものさし 実践ガイド 文部科学省 2025
- 齋藤ひろみ 編著 『外国人児童生徒のための支援ガイドブック』 凡人社
- 佐藤郡衛・齋藤ひろみ 『文化間移動をする子どもたちの学び』 ひつじ 書房
- 石河久美子 『多文化ソーシャルワークの理論と実践』 明石書店
- 『外国人児童生徒のためのJSL対話型アセスメント』 文部科学省 2014
- 『外国人児童生徒受け入れの手引き』 文部科学省 2019